

進路だより

長崎県立諫早高等学校定時制
進路指導部
令和7年1月15日第10号

新しい年が始まって2週間がたちました。皆さんの今年の目標は何ですか？4年生がこれから卒業式までに登校する日数は17日で、学年末考査までは9日しかありません。3年生と2年生の定通併修生は、いよいよ高校卒業後の進路を決める年になりました。各学年で目標は違ってくるとはと思いますが、今年も充実した一年にしましょう！



4年生 今後の予定

- ・1/20(月)「総合的な探究の時間」発表会
- ・1/24(金)～30(木)学年末考査
- ・1/31(金)考査答案返却日
- ・2/4(火)12(水)21(金)27(木)登校日
- ・2/28(金)同窓会入会式、各種表彰
- ・3/1(土)卒業式

1年生・2年生・3年生の学年末考査は2月10日(月)から行われます。昨年度より9日も早いスタートであるため、準備も早めに計画的な学習を心がけてください。この考査を終えると今年度の評定が確定します。過去(の評定)は変えられませんが、未来(の評定)は変えられます！

就職

今年度本校に届いた求人票は最終的に311件でした。諫早・大村47件、その他県内30件、その他九州内116件、関西・中京55件、関東63件でした。就職希望者は3名でしたので、本校における有効求人倍率は100倍を超えます。全国的にも「売り手市場」は続いています。

しかし、これは「何の仕事でもします！」という場合の話で現実的ではありません。自分が働きたいと思う会社は意外と少なく、同じ会社に他校からの受験者もあつまることを覚悟しておきましょう。

進学

本校の進学希望者の多くは、学校推薦型選抜の受験を考えています。「推薦」してもらうためには条件があり、その中でも重要なのは「評定平均」です。以前、評定平均が0.1足りずに志望校を変更した生徒がいました。もし今までの成績がふるわなければ、これからの授業・定期考査に全力で取り組みましょう。

基礎学力小テストの Challenge 問題 について

Challenge は日本語で「挑戦」と言われますが、辞書の1番目にでてくる意味は「(やりがいのある)課題、難題」です。間違いをおそれず、できるだけ解いてみてください。なお、12月の Challenge 問題は解き方の一例が裏面にありますので、参考にしてください。正解者は5名！

第9回の結果 クラス平均点 第1位 🏆 4年生 7.0点 次回の実施日は後日、連絡します。

- (答え) ①(1)一発 (2)一髪 ②(1)筆 (2)徳または得 ③(1)儉約 (2)革新
④(1)松江市 (2)高松市 ⑤(1)ロシア (2)インド

R6 第10回 基礎学力小テスト

1 下線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- (1) イッパツ逆転を狙う。
- (2) 危機イッパツのところで助かった。

2 次の□に正しい漢字を書きなさい。

- (1) 弘法、□をえらばず。
- (2) 早起きは三文の□。

3 次の言葉の反対語を漢字で書きなさい。

- (1) 浪費
- (2) 保守

4 次の県の県庁所在地名を漢字で書きなさい。

- (1) 島根県
- (2) 香川県

5 次の各問に答えなさい。

- (1) 国土面積世界第1位で、2022年にウクライナに侵攻した国はどこか。
- (2) 人口は世界第1位で、国民の8割がヒンズー教徒である国はどこか。

Challenge 問題 (12月3日実施分 解き方の一例)

1個80円の菓子Aと、1個120円の菓子Bを、合わせて12個買って、代金合計が1,120円になるようにしたい。菓子Aの個数を求めよ。

菓子Aの個数を x 、菓子Bの個数を y とする。

$$80\text{円} \times x\text{個} + 120\text{円} \times y\text{個} = 1,120\text{円}$$

$$80x + 120y = 1,120 \dots \textcircled{1}$$

$$\text{次に } x\text{個} + y\text{個} = 12\text{個} \text{だから } y = 12 - x \dots \textcircled{2}$$

①と②より

$$80x + 120(12 - x) = 1,120$$

$$80x + 1,440 - 120x = 1,120$$

$$80x - 120x = 1,120 - 1,440$$

$$-40x = -320$$

$$x = 8$$

答え 8個

※ 他にも解き方あり。テストの時は答えだけでなく、考え方も消さずに残しておいてください。